

公表

こどもの里における自己評価総括表

○事業所名	社会福祉法人 未来 児童発達支援事業所 発達支援のへや こどもの里			
○保護者評価実施期間	令和6年12月 1日 ～ 令和7年1月31日			
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	53	(回答者数)	27
○従業者評価実施期間	令和6年12月13日 ～ 令和7年1月31日			
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6	(回答者数)	6

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	【児童発達支援】 「満足度」「適切な支援の提供」について 保護者より、「個別で丁寧に関わってもらえて安心」「日々の記録が丁寧に書いてくれてあるので、子どもの様子がよくわかる」という意見があった。 ・職員より、「活動内容は、季節のもの、感触遊び、体を使った遊びなど色々な遊びを考え、個々に合わせて展開できている」という意見があった。	・今年度より担当制を導入し、子どもの育ちを継続的に、丁寧に見られるようにしていった。 ・日々の療育での様子を月ごとにまとめ、保護者に渡している。 ・毎月おたよりで、月の活動内容やねらい、活動に対しての様子などをまとめ、保護者に配布している。	・保護者との面談時に訪問の話に加えて、児発担当者から療育での話ができるようになると、集団の姿、個別の姿など色々な角度から子どものことを知る機会になれるのではないかと思う。

2	【保育所等訪問支援】 「適切な支援の提供」について 保護者より、「集団での姿を知ることができた」「こどもの里での療育に加えて、園訪問と併せて利用でき、様々な支援を受けることができたので良かった」という意見があった。 職員より、「園訪問で集団での姿を知ること、こどもの里での支援にも繋がったと感じる」という意見があった。	・発達検査の際には、必要に応じて担任やコーディネーターへの同席をお願いし、こどもの里に来る機会を設けている。 園や療育での様子、検査結果を踏まえ、今後の手立てについて保護者を含めた3者面談を実施している。	・集団の中で、個別に関わることで他児に対する影響を気にする園がある現状がある。個別の良さを伝え、集団の中でも子どもが過ごしやすい環境を一緒に考えていきたい。
3	職員や訪問先より、「掛川こども園内にこどもの里があるため、保護者の療育に通うことに対する抵抗が減り、必要な支援を受けることができる」という意見があった。	・担任やコーディネーターとは、普段からこどもの姿について話し、情報を常に共有できている。	・保育所等訪問後の担任との面談をこどもの里で実施し、療育での子どもの姿や取り組みなどを知ってもらい、互いのよりよい支援に繋げるといいと思う。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	【児童発達支援】 「環境・体制整備」について 職員より、「部屋の広さに限りがあるため、十分な運動スペースの確保が難しい」「面談のスペースが狭い」という意見があった。	・相談室はあるが、面談が重なった場合は保育室にスペースを設けてはいるが、保護者によっては気にされる方もいるかもしれない。	・こども園遊戯室を活用する。遊戯室の一角に運動スペースを設置する（大きいマットを用意し体当たりをする、スクーターを使用するなど）定期的に内容を見直し、普段の園生活の中でも必要に応じて使用できるようにする。 ・パーティションを設置し、プライバシーを守る。面談内容や保護者によって場所を工夫する。
2	【保育所等訪問支援】 「保護者との連携」について 職員より、「面談の頻度や面談の時間の確保が難しい」という意見があった。	・仕事をされている保護者が多く、月1回の面談が負担になっていると感じた。 ・面談の日程を個々に声を掛けて、決めていくのが大変だった。	・保護者の送迎に合わせて、こどもの里の開所時間外であっても場合によって対応できるようにする。 ・面談の頻度を利用開始時に保護者と決めておく。また子どもの育ちを見て、面談の頻度を個々に調整していく。 ・令和7年度より、HUGを導入し、アプリ内で保護者と面談の日程など調整していく。

3	【児童発達支援】 「適切な支援の提供」について 職員より、「活動内容や今日のスケジュールなど急な予定変更が共有できていないと感じる」「時間的要因などにより職員全員での打ち合わせは行えていない」「報連相は意識しているが、連絡漏れもあるため改善が必要だと感じている」という意見があった。	・毎月里会議を実施し、大まかなスケジュールの確認は行っているが、活動内容や保護者対応など急な予定変更があった際に、職員全員に報告、対応の仕方など情報を共有できていなかった。	・相談室にある職員共通ボードをより丁寧に、細かく書き込み、活用していく。 ・週の予定（訪問日・面談日・検査日・研修日・見学者の有無など）・活動内容（手順）・誕生児・活動の準備物等全ての情報が一目でわかるような週報を作成し、掲示していく。
---	--	---	--